

令和8年度「工事成績評定企業ランキング」・「工事成績優秀企業認定」（九州地整） 成績ランキング1位に83点「富士ピー・エス」・「松山建設」・「盛武組」

九州地方整備局は17日、令和8年度九州地方整備局（土木関係）の「工事成績評定企業ランキング」及び「工事成績優秀企業」を公表した。工事成績評定企業ランキングは、過去2カ年に完成した土木工事の成績評定結果（港湾空港関係を除く）を企業毎に平均点を算出したもの。令和8年度は252社（前年度206社）の順位付けを行った（過去2カ年に3件以上完成した企業）。また、工事成績優秀企業は、企業ランキングで請負工事成績評定の平均点が80点以上となった企業の206社（同203社）が認定された。

工事成績評定企業ランキングによると、成績1位は平均評定点83点で「㈱富士ピー・エス」（福岡県福岡市中央区）、「松山建設㈱」（同）、「㈱盛武組」（宮崎県延岡市）の3社、2位Gが82点で「興亜建設工業㈱」（熊本県玉名郡長洲町）、「㈱日本ピーエス」（福井県敦賀市）等25社、3位Gが81点で「岡本土木㈱」（福岡県北九州市小倉北区）等130社。令和8年度工事成績優秀の認定企業には「㈱久富組」（福岡県久留米市）、「オリエンタル白石㈱」（東京都江東区）などが認定された。認定企業は①認定ロゴマークを「主任（監理）技術者の名札」、「企業の名刺」等を使用し、「建設現場への標示」に掲示（直轄工事のみ）、②中間検査の減免（低入札価格調査制度対象工事等について対象外とする）、③総合評価落札方式の企業能力評価の評価項目として活用などの特典措置がある。

工事成績優秀企業の認定書授与式は7月22日（水）14時～17時30分、福岡市博多区の南近代ビル（7階2号室）で行う。

[令和8年度工事成績評定企業ランキング一覧](#)

[令和8年度 工事成績優秀企業](#)